

KKR 札幌医療センター治験審査委員会の記録（概要）

| 開催日時 | 西暦 2022 年 7 月 21 日 17:05～17:35 | 開催場所 | KKR 札幌医療センター会議室 |
|---|--|------|-----------------|
| 出席委員名 | 秋葉 英成、今井良吉、渡部 亮、平山 さおり、服部 誠、浅野 隼人、米谷 充代 | | |
| 議 題 | 主な議論の概要 | 審議結果 | |
| <p><継続審査></p> <p>Randomized, Double-Masked, Active-Controlled, Phase 3 Study of the Efficacy and Safety of High Dose Aflibercept in Patients With Neovascular Age-Related Macular Degeneration</p> <p>滲出型加齢黄斑変性患者を対象に高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性を検討する無作為化二重遮蔽実薬対照第 III 相試験</p> | <p>安全性情報及び変更申請書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。</p> <p>審査内容：特に重大となる質疑は無かった。</p> | 承認 | |
| <p><継続審査></p> <p>IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による健康な後期早産児および正常産児を対象とした MEDI8897 の第 3 相臨床試験</p> | <p>安全性情報に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。</p> <p>審議内容：特に重大となる質疑は無かった</p> | 承認 | |
| <p><継続審査></p> <p>ファイザー株式会社の日本人成人の複雑性腹腔内感染症患者を対象とした PF-06947386 の有効性及び安全性を評価する第 3 相試験</p> | <p>安全性情報に関する報告書及び治験に関する変更申請書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。</p> <p>審議内容：特に重大となる質疑は無かった</p> | 承認 | |
| <p><継続審査></p> <p>コントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド+ホルモテロールフマル酸塩水和物定量噴霧式吸入エアゾール剤の有効性及び安全性を評価する 24 週間の投与試験（VATHOS）</p> | <p>プロトコール改訂、安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。</p> <p>審査内容：特に重大となる質疑は無かった。</p> | 承認 | |

| | | |
|---|---|-----------|
| <p><継続審査></p> <p>REMAP-CAP : Randomized, Embedded, Multifactorial Adaptive Platform trial for Community-Acquired Pneumonia Immune Modulation-2 Domain</p> <p>中等症の COVID-19 感染症と確定診断された患者を対象としたエリトラン (E5564) の多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験 (医師主導治験)</p> | <p>治験審査依頼書に基づき、モニタリング報告書について審議を行った。</p> <p>審議内容：特に重大となる質疑は無かった。</p> | <p>承認</p> |
| <p><初回審査>※調査</p> <p>APTUS2.5 製販売市販後調査</p> | <p>製造販売後調査等依頼書に基づき、実施の妥当性について審議を行った。</p> <p>審議内容：特に重大となる質疑は無かった</p> | <p>承認</p> |
| <p><報告></p> <p>大腿骨転子部骨折における整復位調査</p> | <p>製造販売後調査等終了報告書が提出されたことが報告された。</p> | <p>—</p> |

【特記事項】

各治験において関与している委員が出席している場合は退席の上、審議・採決が行われた。